

第2回

碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会

資料

平成30年10月24日

1-1-1 建物配置

(1) 建物配置

碓井小学校の校舎は、鉄筋コンクリート造2階建の建物が開放廊下によって結ばれた、片廊下(一文字型)の平面形状である。体育館とプールは、南側配置である。グラウンドは、近隣住宅地に近接している。

(2) アプローチ

敷地北側の千手川に架かる妙見橋から緩やかな登り傾斜のアプローチがあり、北側中央の正面玄関と昇降口に導かれる。

(3) 学校まわりの現状

敷地東側は、碓井児童館と近接して、住宅地に接する明るいアプローチである。北東側に既存擁壁がある。

敷地西側は、千手川沿いにあり、学校の実習田や河川敷の樹木も多く、自然が感じられ、空間に広がりがある。

敷地北側は、美術館、図書館の教育文化施設が集約され、将来教育エリアの形成が期待される。

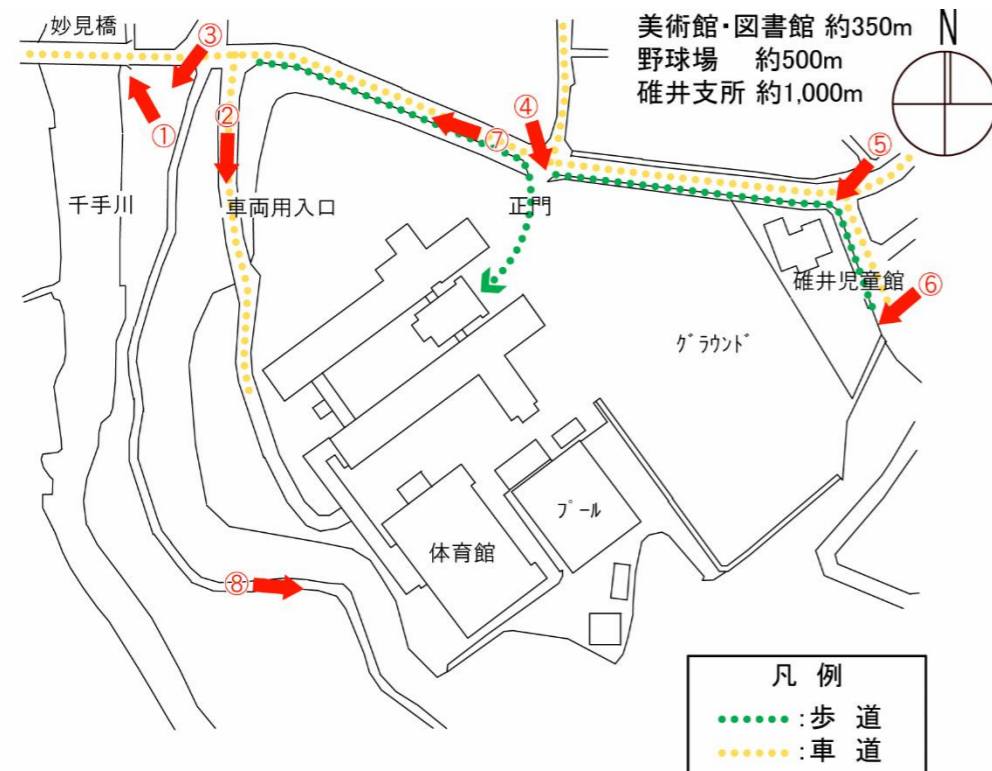


図 1-1-1 敷地の周辺環境



① 敷地北側の千手川に架かる妙見橋



② 駐車場へ北側敷地内通路車両入口



③ 自然豊かな河川敷と学校の実習田



④ 緩やかな丘陵地にある北側中央の正門



⑤ 北東側既存擁壁上のブロック壁



⑥ 東側碓井児童館入口
住宅地に隣接する明るいアプローチ



⑦ 通学路の法面と高木



⑧ 西側法面にある高木と水路
雑草の対策が必要

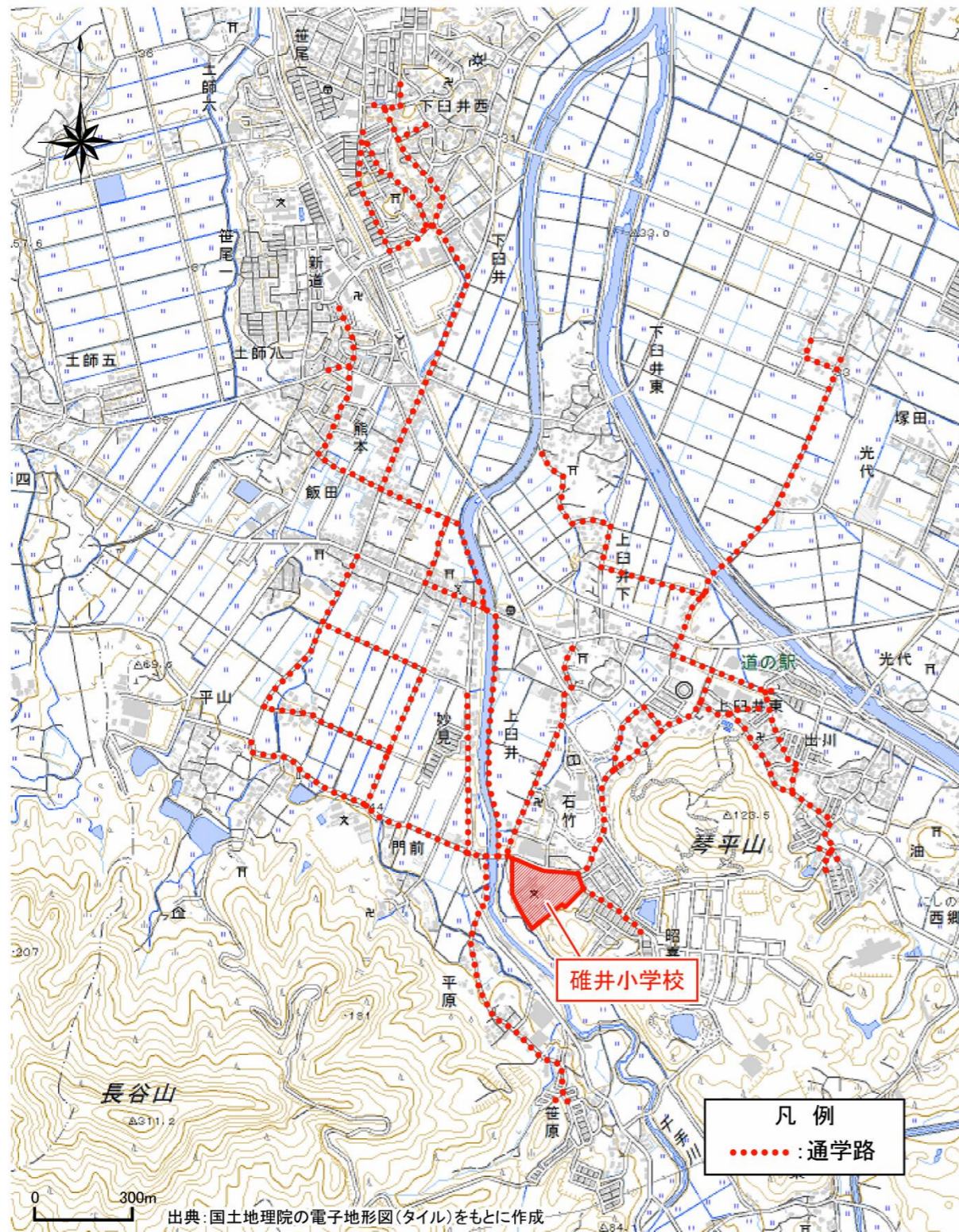


図 1-1-2 指定通学路

1-1-2 通学路

(1) 通学路

通学路は多くが碓井小学校の北側に沿っており、川沿いの自然景観や開けた眺望を楽しみながら登校することが可能となっている。児童の学校敷地への進入は既設北側正門が適している。

1-1-3 碓井小学校敷地

メリット	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積が約 35,000 m²である。 現学校敷地であるため、経済的負担がなく早期着工が可能である。 通学路の変更には大きな影響がない。 高台に位置し、防災拠点としての機能を有している。 子どもたちにとって馴染みのある場所で、移転に伴う精神的不安が軽減される。 美術館、図書館の教育文化施設が狭い範囲で集約されており、学校、碓井支所(平成 32 年度より教育委員会が移転予定)とあわせ、更なる教育エリアの形成が見込まれる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 運動場に校舎を建設する場合は運動場の利用が出来ないため、代替地の検討が必要となる。 現校舎の場所に建設する場合は仮設校舎が必要となる。 建設時に児童の安全面や教育活動への影響が懸念される。
対応策	<ul style="list-style-type: none"> 碓井野球場、碓井グラウンドを一時的な運動場にする。 安全かつ教育活動への影響を最小限に抑えるローリング計画を立てる。

1-2-1 建物配置

(1) 建物配置

碓井中学校の校舎は、鉄筋コンクリート造3階建の建物が開放廊下によって結ばれた、片廊下(一文字型)の平面形状である。体育館は、南側配置である。武道場とプールは、北側配置である。

グラウンドは、階段擁壁に囲まれていて、南側の平山が圧迫感を与える。

(2) アプローチ

敷地北側の道路からは左右に緩やかな登り傾斜のアプローチがあり、桜並木と階段を通り抜け北側中央の正面玄関と昇降口に導かれる。

(3) 学校まわりの現状

敷地南側の既存擁壁はブロック壁圧迫感があり、体育館に隣接する平山崖の危険性を感じる。敷地北側は、豊かな田園風景と遠景の山並みが見渡せる。しかし北側通学路からは、高い既存擁壁で学校内の様子は感じられない。

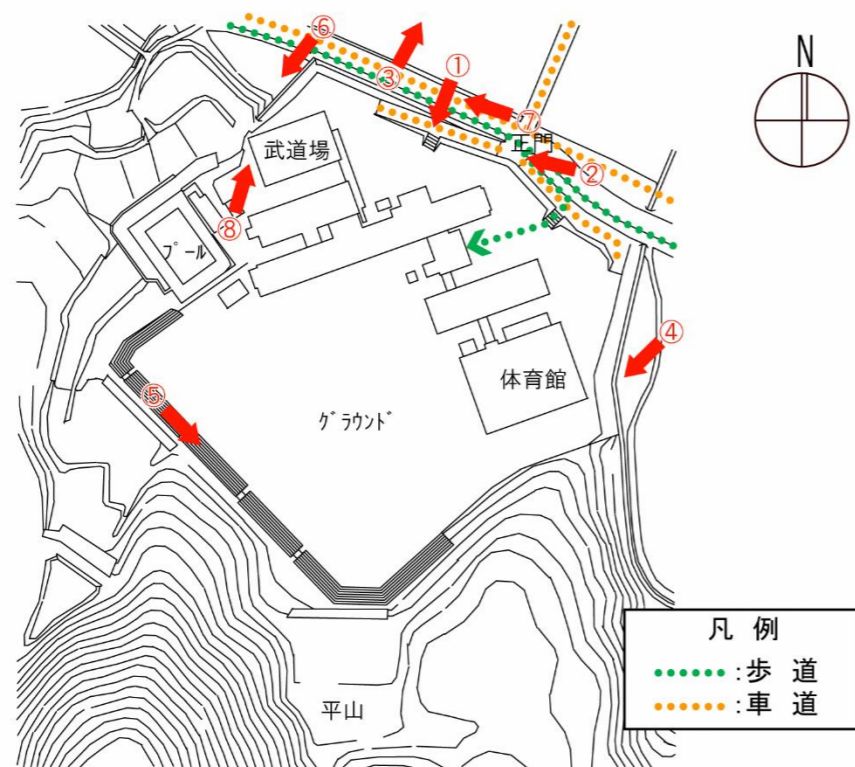


図 1-2-1 敷地の周辺環境



① 北側敷地内通路
正門にアプローチする階段



② 北側既存擁壁と桜並木



③ 通学路から見る豊かな田園風景と遠景の山並み



④ 南側体育館に隣接する平山崖の危険性がある



⑤ グラウンド階段型擁壁を囲う形の平山崖の危険性がある



⑥ 西側間知石積の擁壁



⑦ 通学路歩道と花壇
標識「30 速度制限」



⑧ 北側柔道道場と隣地高台のコンクリート擁壁

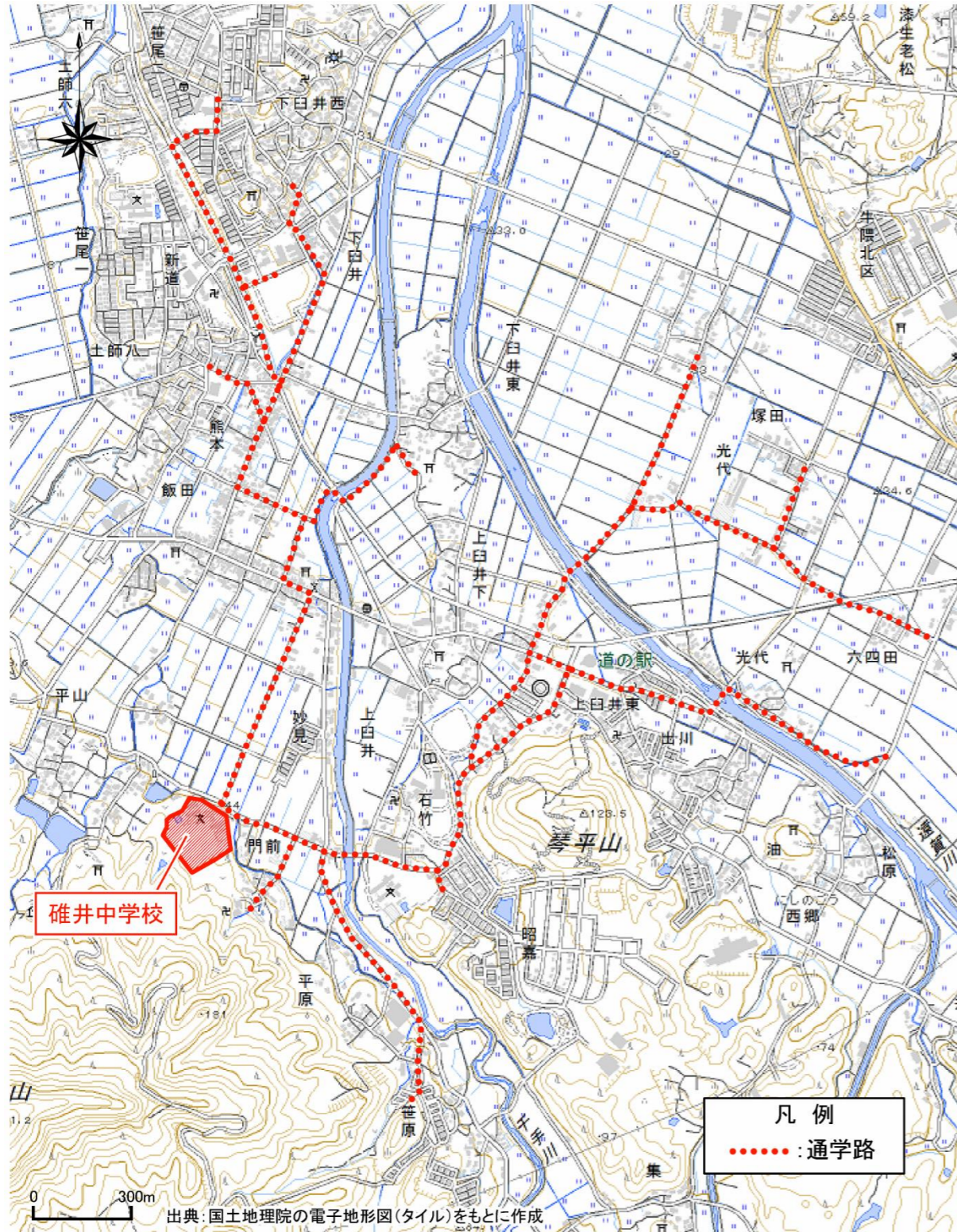


図 1-2-2 指定通学路

1-2-2 通学路

(1) 通学路

通学路は多くが碓井中学校の北東側に沿っており、川沿いの自然景観や開けた眺望を楽しみながら登校することが可能となっている。生徒の学校敷地への進入は既設北側正門が適している。

1-2-3 碓井中学校敷地

メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の変更には大きな影響がない。 ・現学校敷地であるため、経済的負担がなく早期着工が可能である。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積が約 27,000 m²である。 ・高台に位置するが、防災拠点には適さない。 ・土砂災害ハザードマップ(福岡県平成 27 年 1 月作成)にて、碓井中学校敷地全体が「土砂災害警戒区域」に指定されている。 ・運動場に擁壁工事が必要となる。 ・運動場に校舎を建設する場合は運動場の利用が出来ないため、代替地の検討が必要となる。 ・現校舎の場所に建設する場合は仮設校舎が必要となる。 ・建設時に生徒の安全面や教育活動への影響が懸念される。
対応策	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には「土砂災害警戒区域」に指定されているため対象外となる。

土砂災害 ハザードマップ

嘉麻市防災マップ 2015年3月作成
 (お問い合わせ先) 嘉麻市防災対策課
 〒820-0592 福岡県嘉麻市上白井446-1 TEL(0948)62-5690

避難ルートを家族みんなで確認しておこう!

●オリジナルマップの作成●
 家族みんなで避難所まで歩いてみましょう。
 実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探してあなたの経路図を地図に書き込んでみましょう。



このハザードマップは、土砂災害防止法に基づく「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」、指定避難所や指定緊急避難場所などを記載したマップです。このマップを基礎的な情報として、普段生活している地域の状況(土砂災害警戒区域など)を確認し、災害発生の際の避難行動に役立ててください。

碓井地区



わが家の避難所

家族の連絡先

氏名	血液型	電話(学校・勤務先)	住所

いざというときの連絡先

施設名	所在地	電話番号(0948)
嘉麻市		
碓井庁舎(本庁舎)	嘉麻市上白井446-1	62-5353(N)
山田庁舎	嘉麻市山田392	53-1121*
稲葉庁舎	嘉麻市岩崎1143-3	42-1231*
嘉穂庁舎	嘉麻市大隈733	57-1212*
消防		
碓井地区消防本部	碓井市片島3丁目16-8	22-7600
山田消防署	嘉麻市山田1200-1	52-1285
山田消防署碓井派出所	嘉麻市山田1004-14	62-4807
山田消防署稲葉派出所	嘉麻市稲葉262-4	42-0655
山田消防署嘉穂派出所	嘉麻市上西郷91-4	57-0399
警察		
嘉麻警察署	嘉麻市大隈町418-3	57-0110
山田警察交番	嘉麻市山田422-1	53-3281
稲葉警察交番	嘉麻市稲葉530	42-0160
碓井交番	嘉麻市山田13-1	62-2039
大隈交番	嘉麻市牛隈1086-7	57-2590
千手駐在所	嘉麻市千手1735-6	57-3270
宮野駐在所	嘉麻市宮野538-5	57-3398
福岡県		
碓井農林事務所	碓井市新立居5-1(碓井総合庁舎)	21-4951
碓井保健福祉環境事務所	碓井市新立居5-1(碓井総合庁舎)	21-4911
碓井土木事務所	碓井市新立居5-1(碓井総合庁舎)	21-4932
国の機関		
国土交通省九州地方整備局	碓井市川島729-1	22-1410
国土交通省九州地方整備局 碓井支所	碓井市川津678	22-7942
ライフライン関係機関		
九州電力(株)碓井営業所	碓井市新築棟23-32	0120-986-104
嘉麻市役所(碓井総合庁舎)	嘉麻市岩崎1143-3	42-7044-42-7063

*休日は17時から翌日の08:30分までと土日・祝日のみ異なります。
 (それ以外には碓井庁舎にがかかります。)

災害情報提供ホームページURL一覧

名称	ホームページアドレス
福岡県防災ホームページ	http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/
国土交通省 川の防災情報	http://www.river.go.jp/
気象庁	http://www.jma.go.jp/
福岡県防災情報	http://www.fukuoka-net.go.jp/fukuoka/
防災メール・メール多摩くん(福岡県防災メール連絡サービス)	http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/

凡例

- 土砂災害警戒区域等
- 土石流
 - 特別警戒区域
 - 警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
 - 特別警戒区域
 - 警戒区域
- 地すべり
 - 警戒区域
- 避難・防災関連施設
 - 指定緊急避難場所 兼 指定避難所
 - 地震災害時の指定緊急避難場所
 - 自主避難所
 - 市役所
 - 交番
 - 消防施設
 - 水防倉庫
 - 雨量観測所
 - 水位観測所
 - 保育園・幼稚園
 - 福祉・介護施設
 - 医療関係施設
 - 防災無線局
 - 臨時ヘリポート
- 避難に関する内容
 - 避難方向

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

このマップに示した土砂災害警戒区域・特別警戒区域は、福岡県が作成した土砂災害警戒区域図から転載したものです。
 土砂災害警戒区域・特別警戒区域にお住まいの方は、大雨の時には警戒避難が必要となる可能性がありますので、避難勧告などの連絡にも注意してください。

《土砂災害の種類》

- 急傾斜地の崩壊**
 ※傾斜度が30°以上である土地が崩壊する自然現象
- 土石流**
 ※山腹が崩壊して生じた土等又は深流の土石等が水と一体となって流下する自然現象
- 地すべり**
 ※土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象又はこれに伴って移動する自然現象

《土砂災害警戒区域等の見方》

- 土砂災害警戒区域**
 土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
- 土砂災害特別警戒区域**
 土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

指定避難所と指定緊急避難場所

指定緊急避難場所は、切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所です。
 指定避難所は、災害により住宅を失った場合等において、一定期間避難生活をする施設です。

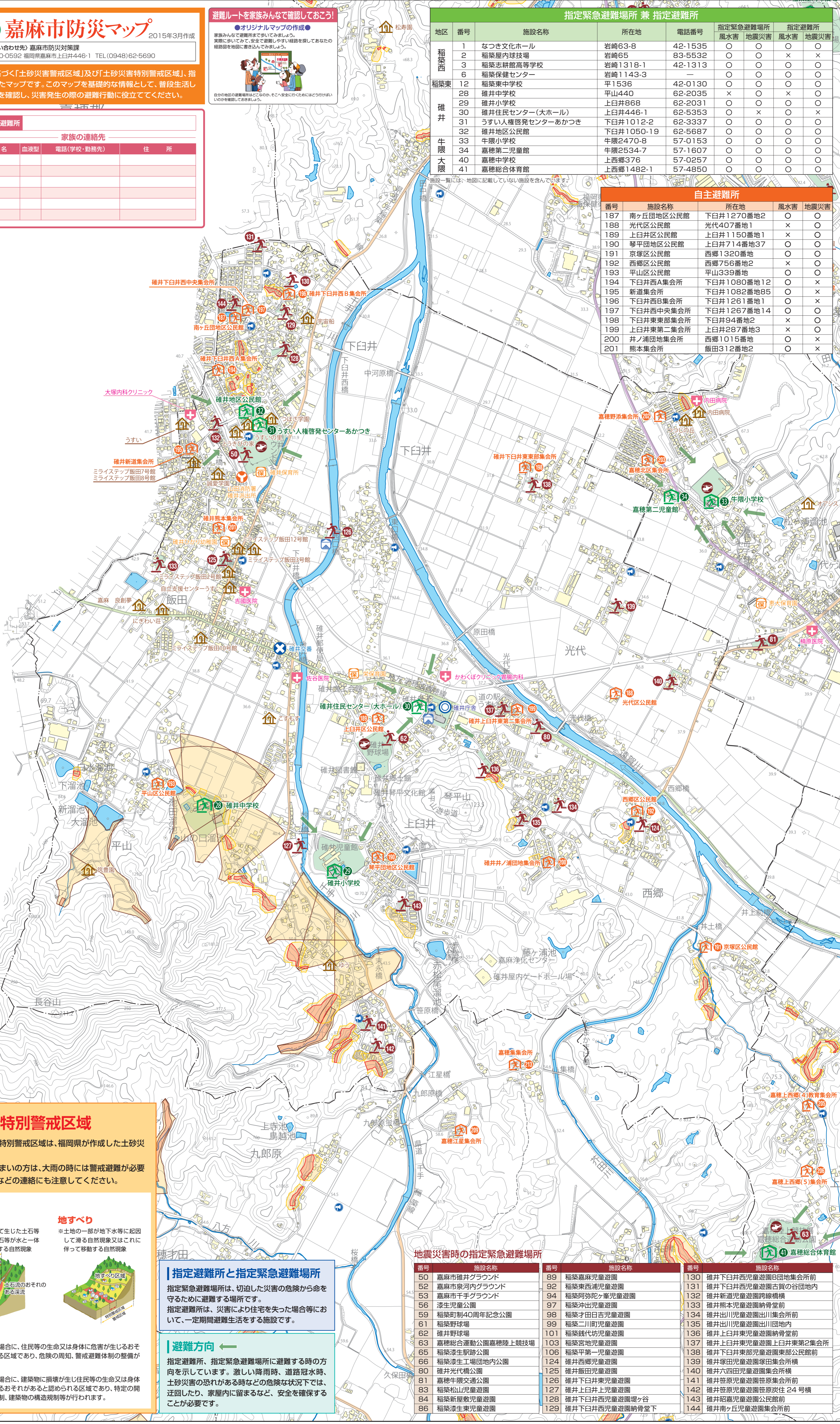
避難方向

指定避難所、指定緊急避難場所に避難する時の方向を示しています。激しい降雨時、道路冠水時、土砂災害の恐れがある時などの危険な状況下では、迂回したり、家屋内に留まるなど、安全を確保することが必要です。

地区	番号	施設名称	所在地	電話番号	指定緊急避難場所		指定避難所	
					風水害	地震災害	風水害	地震災害
稲葉西	1	なつき文化ホール	岩崎63-8	42-1535	○	○	○	○
	2	稲葉屋内球技場	岩崎65	83-5532	○	○	×	×
	3	稲葉志耕館高等学校	岩崎1318-1	42-1313	○	○	○	○
稲葉東	6	稲葉保健センター	岩崎1143-3	—	○	○	○	○
	12	稲葉東中学校	平1536	42-0130	○	○	○	○
	28	碓井中学校	平山440	62-2035	×	○	×	○
碓井	29	碓井小学校	上白井868	62-2031	○	○	○	○
	30	碓井住民センター(大ホール)	上白井446-1	62-5353	○	×	○	×
	31	うすい人権啓発センターあかつき	下白井1012-2	62-3337	○	○	○	○
	32	碓井地区公民館	下白井1050-19	62-5687	○	○	○	○
牛隈	33	牛隈小学校	牛隈2470-8	57-0153	○	○	○	○
	34	嘉穂第二児童館	牛隈2534-7	57-1607	○	○	○	○
大隈	40	嘉穂中学校	上西郷376	57-0257	○	○	○	○
	41	嘉穂総合体育館	上西郷1482-1	57-4850	○	○	○	○

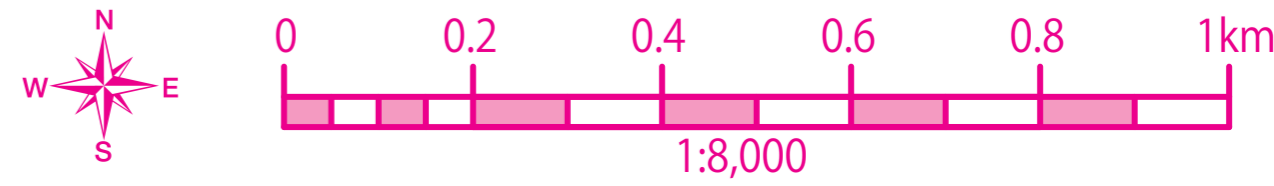
自主避難所

番号	施設名称	所在地	風水害	地震災害
187	南ヶ丘団地区公民館	下白井1270番地2	○	○
188	光代地区公民館	光代407番地1	×	○
189	上白井地区公民館	上白井1150番地1	×	○
190	琴平地区公民館	上白井714番地37	○	○
191	京塚地区公民館	西郷1320番地	○	○
192	西郷地区公民館	西郷756番地2	×	○
193	平山地区公民館	平山339番地	○	○
194	下白井西A集会所	下白井1080番地12	○	×
195	新道集会所	下白井1082番地85	○	×
196	下白井西B集会所	下白井1261番地1	○	×
197	下白井西C集会所	下白井1267番地14	○	○
198	下白井東部集会所	下白井94番地2	×	○
199	上白井東部集会所	上白井287番地3	×	○
200	井ノ浦団地集会所	西郷1015番地	○	×
201	熊本集会所	飯田312番地2	○	×



地震災害時の指定緊急避難場所

番号	施設名称	番号	施設名称	番号	施設名称
50	嘉麻市碓井グラウンド	89	稲葉嘉麻児童遊園	130	碓井下白井西児童遊園B団地集会所前
52	嘉麻市泉内グラウンド	92	稲葉東西児童遊園	131	碓井下白井西児童遊園G団地の谷田内
53	嘉麻市千手グラウンド	94	稲葉阿弥陀ヶ峯児童遊園	132	碓井新道児童遊園跨線橋
56	漆生児童公園	97	稲葉沖出児童遊園	133	碓井本児童遊園納骨堂前
59	稲葉町制40周年記念公園	98	稲葉才田日吉児童遊園	134	碓井川川児童遊園出川集会所前
61	稲葉野球場	99	稲葉三川児童遊園	135	碓井川川児童遊園出川団地内
62	碓井野球場	101	稲葉鏡代児童遊園	136	碓井上白井東児童遊園納骨堂前
63	嘉穂総合運動公園嘉穂陸上競技場	103	稲葉宮地児童遊園	137	碓井上白井東児童遊園出川集会所前
65	稲葉生田公園	106	稲葉第一児童遊園	138	碓井下白井東児童遊園東部公民館前
66	稲葉生工場団地公園	124	碓井西郷児童遊園	139	碓井塚田児童遊園塚田集会所前
80	碓井光代公園	125	碓井飯田児童遊園	140	碓井六四田児童遊園集会所前
81	嘉穂牛隈交通公園	126	碓井下白井児童遊園	141	碓井笹原児童遊園笹原集会所前
83	稲葉松山児童遊園	127	碓井上白井児童遊園	142	碓井笹原児童遊園笹原24号棟
84	稲葉新屋児童遊園	128	碓井下白井児童遊園壺ヶ谷	143	碓井昭嘉児童遊園公民館前
86	稲葉新屋児童遊園	129	碓井下白井西児童遊園壺ヶ谷下	144	碓井南ヶ丘児童遊園集会所前



碓井小学校敷地と碓井中学校敷地の比較について

□ 碓井小学校敷地と碓井中学校敷地の比較について
 碓井小学校敷地と碓井中学校敷地の下記4項目比較を示します。

比較項目	碓井小学校敷地	碓井中学校敷地
敷地面積	約35,000㎡	約27,000㎡ <ul style="list-style-type: none"> ・職員駐車場の確保が困難 ・200mトラックの運動場確保が困難
安全性	高台に位置し、防災拠点としての機能を有している。	敷地全体「土砂災害警戒区域に指定」 (福岡県 土砂災害ハザードマップ 平成27年1月)
碓井中学校敷地に係る 特定工事概算費用	—	約400,000,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・工事用仮設通路補強費 ・土砂災害対策費(擁壁設置等) ・崖上施工による杭長延長費 ・仮設校舎費
計画候補地としての適正	○	△

碓井中学校区の現敷地内での改築について

[資料5]

- 目的
改築の際、現況の敷地内において改築可能であるかの検討をする。

- 碓井小学校、碓井中学校の概要
敷地面積 約35,000m² (碓井小学校)
住 所 嘉麻市上臼井868他
施設概要
碓井小 校舎延べ面積 3,861m²
現況児童数 243名 学級数 13学級
碓井中 校舎延べ面積 4,023m²
現況生徒数 111名 学級数 7学級

- 施設概要 新設校舎 2~3階建て
体育館(改修)+武道場 1階建て
新設延べ面積(計画) 約7,500m²程度
新設後学級数 普通学級 18学級
特支学級 5学級

- その他(法条件)
・用途地域 準都市計画区域
・防火地域 指定なし
・容積率 200%
・建ぺい率 70%

凡 例	中央配置案 2階建て	西側配置案 3階建て	東側配置案 3階建て
<ul style="list-style-type: none"> --- 敷地境界線 □ 既設校舎等 (工事中利用なし) □ 既設校舎等 (工事中利用有り) ■ 新設校舎等 ■ 仮設校舎等 ○ 仮設グラウンド --- 仮設仮囲い → 工事車両動線 → 学校車両動線 → 児童・生徒動線 	<p>2階建 小学校棟(1期工事) 2階建 中学校棟(2期工事)</p> <p>仮設校舎</p>	<p>3階建 小学校棟(1期工事) 3階建 中学校棟(2期工事)</p> <p>仮設校舎</p>	<p>3階建 小中学校棟</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・現校舎敷地に建設 ・既存校舎解体により仮設校舎が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・現校舎敷地に建設 ・既存校舎解体により仮設校舎が必要 ・新校舎と体育館の間に敷地を確保できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・現運動場敷地に建設 ・新運動場の造成が必要

* 敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の為縮尺等に差異があります。